

## フラットエージェンシー 店舗看板、物件チラシが外国語表記



フラットエージェンシー  
(京都府京都市)  
吉田光一社長(60)

外国人向けの専用店舗を構え、年間300件の外国人を仲介しています。

2009年4月に京都大学前店(京都府京都市)をオープンしました。従来の店舗の看板はカタカナで「フラットエージェンシー」

と表記していましたが、京都大学前店に限っては、「Flat agency」の英語表記に加え、「京都でお部屋探しをされる皆様へ」という中国語を添えて集客をはかっています。店内には英語・中国語表記の物件チラシをほりだしたり、日本語に加えて英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語のガイドブックを設置しました。入



▲看板はすべて外国語

許を取得させており、物件紹介から現地案内までを1人ですることができます。当社の外国人の年間仲介件数は、前年から60件増の300件と効果が徐々にあらわれています。現在5000人の留学生が京都市内に在住し、6年後には1万人になると言われています。今年4月には韓国語も話せる朝鮮族の中国人1人が入社予定で、今後も集客の間口を広げていきたいと考えています。

居の手続きからゴミの分別方法、和式トイレや浴槽などの生活様式を詳しく解説し、日本の慣れない生活をサポートします。店舗には2年前に採用した中国人の社員を一般の外国人が来店した場合にはその社員を中心に接客にあたって

います。入社前に車の免